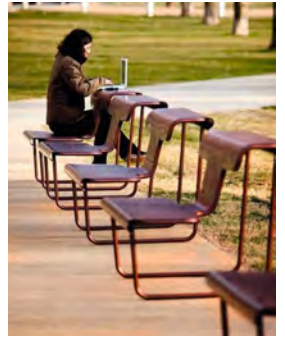


(仮称) 佐川合気公園 市民ワークショップ報告会



◆ 令和4年 1月16日 (日) 13時～16時

◆ 上水南公民館 2階ホール

旧佐川邸の公園化を考える会 / (株)あい造園設計事務所

本日のプログラム

- 13：00～ 開催挨拶
- 13：05～ 趣旨説明・経過報告
- 13：15～ 公園整備の進め方について（小平市より説明）
- 13：40～ 講演：NPO birth(バース) 佐藤様
「（仮題）住民による公園との関わり方について」
＜休憩＞
- 14：30～ ワークショップによる整備計画案の報告
- 15：00～ 意見交換
- 15：30 報告会終了

◆ワークショップ全体の流れ

第1回検討会（9月19日）

「現地を把握し、整備イメージを確認しよう」

- ・経緯説明、計画案、前提条件等の説明、計画地の現況確認

第2回検討会（10月23日）

「整備案を考えよう」

- ・身近な公園事例の紹介、整備案についての検討

第3回検討会（12月11日）

「構想案をまとめよう」

- ・各グループ案を一つにまとめる、整備案の作成

地元報告会（1月16日）

「整備計画案の報告」

- ・ワークショップでまとめた提案の報告と意見交換

本日の説明

～整備計画案の報告～

◆第1回検討会の振り返り

第1回検討会（9月19日）の内容

- ・ワークショップ全体の流れ
- ・これまでの経緯等の説明
- ・計画地に関する条件等の説明
- ・**現地確認**
- ・**グループごとの意見抽出**

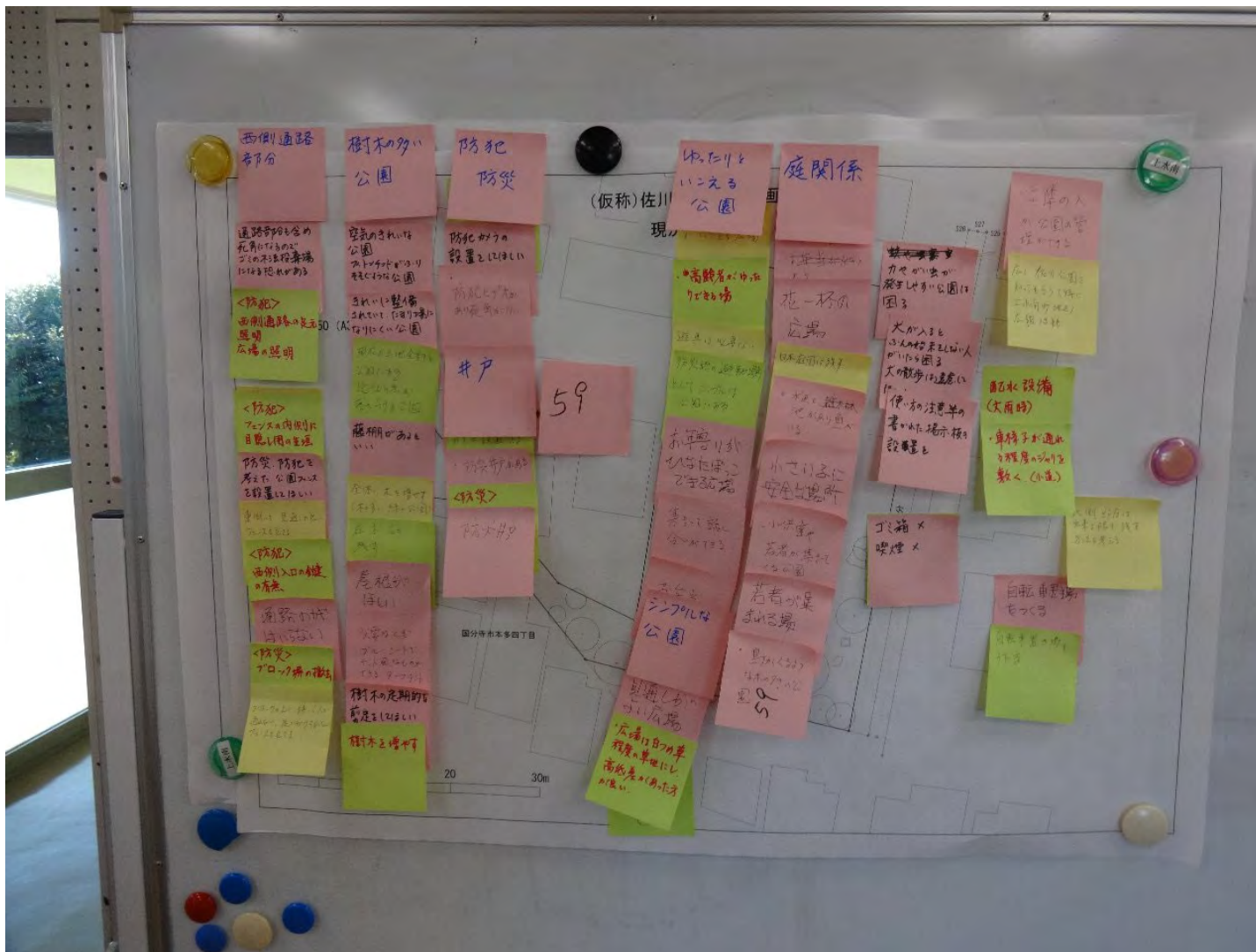
3つのグループに分かれての話し合い

- ★公園のテーマについて
- ★どんな公園にしたいか
- ★計画案について
- ★公園に必要なもの、あるといいもの
- ★その他



◆ 第1回検討会の振り返り

各グループからの意見 (Aグループ)



◆ 第 1 回検討会の振り返り

各グループからの意見 (Cグループ)



◆第1回検討会の振り返り

◆意見のまとめ：こんな公園にしたい

A
グループ

自然を生かしたゆったりとした公園

B
グループ

佐川先生の合気のことがわかる公園

C
グループ

自然に触れ合うことができる公園

◆第2回検討会の振り返り

第2回検討会（10月23日）の内容

- ・市から「ふるさと納税について」説明と質疑応答
- ・ワークショップ全体の流れ
- ・第1回検討会の振り返り
- ・身近な公園事例紹介
- ・**グループごとの意見抽出**

2つのグループに分かれての話し合い

- ★公園整備に向けた課題について
- ★計画案に加えて具体的に必要のもの
- ★災害時に必要なもの
- ★みんなで使うためのルールづくり
- ★公園の維持管理について



◆第2回検討会の振り返り

各グループからの意見 (Aグループ)



◆第2回検討会の振り返り

◆意見のまとめ：グループA

◆コンセプト

- ・シンプル
- ・佐川先生
- ・井戸

◆計画案について

- ・明るく照明を増やす
- ・防犯カメラを設置する（3台）
- ・道路側のフェンスは低くする。他は、上部が目隠し、下部がメッシュ
- ・自転車置き場は必要
- ・日本庭園は残し、水なしの池とする。灯籠は残す
- ・パーゴラの設置（日陰）
- ・植栽は低木（アジサイ）をアクセントに
- ・防災倉庫の位置は公園内側へ移動

◆第2回検討会の振り返り

各グループからの意見（Bグループ）



◆第2回検討会の振り返り

◆意見のまとめ：グループB

◆計画案について

- ・ 近所の要望を反映したフェンス、ブロック塀の下部は残す
- ・ 防災、防犯対策
- ・ 車イスが通れるようにするがスケボーができない
- ・ 災害用井戸が欲しい
- ・ 木陰が欲しい
- ・ 西側の住宅への視線を配慮し、樹木を植える
- ・ 道場の位置を示す敷石の設置
- ・ 野鳥が来るような場所に
- ・ 西側入口周辺は内部が見えるようにして死角をつくらない

◆第2回検討会の振り返り

◆意見のまとめ：こんな公園にしたい

A
グループ

- ・ シンプルな公園
- ・ 佐川先生の合気のことかわかる公園
- ・ 防災機能のある公園

B
グループ

- ・ 防災、防犯対策をしっかりとした公園
- ・ 自然に触れられる公園

◆第3回検討会の振り返り

第3回検討会（12月11日）の内容

- ・「ふるさと納税について」
経過報告等
- ・ワークショップ全体の流れ
- ・第2回検討会の振り返り
- ・事例紹介：身近な公園における試み
- ・参加者による意見交換

グループワーキングでの話し合い

- ★計画案について
- ★公園整備のあり方について
- ★維持管理・活用のかかわり方
- ★公園ができたあとみんなでするためのルールについて



◆計画案（修正版）

N
縮尺 1/250 (A3)



◆第3回検討会の振り返り

グループワーキングでの意見



◆第3回検討会の振り返り

◆意見のまとめ

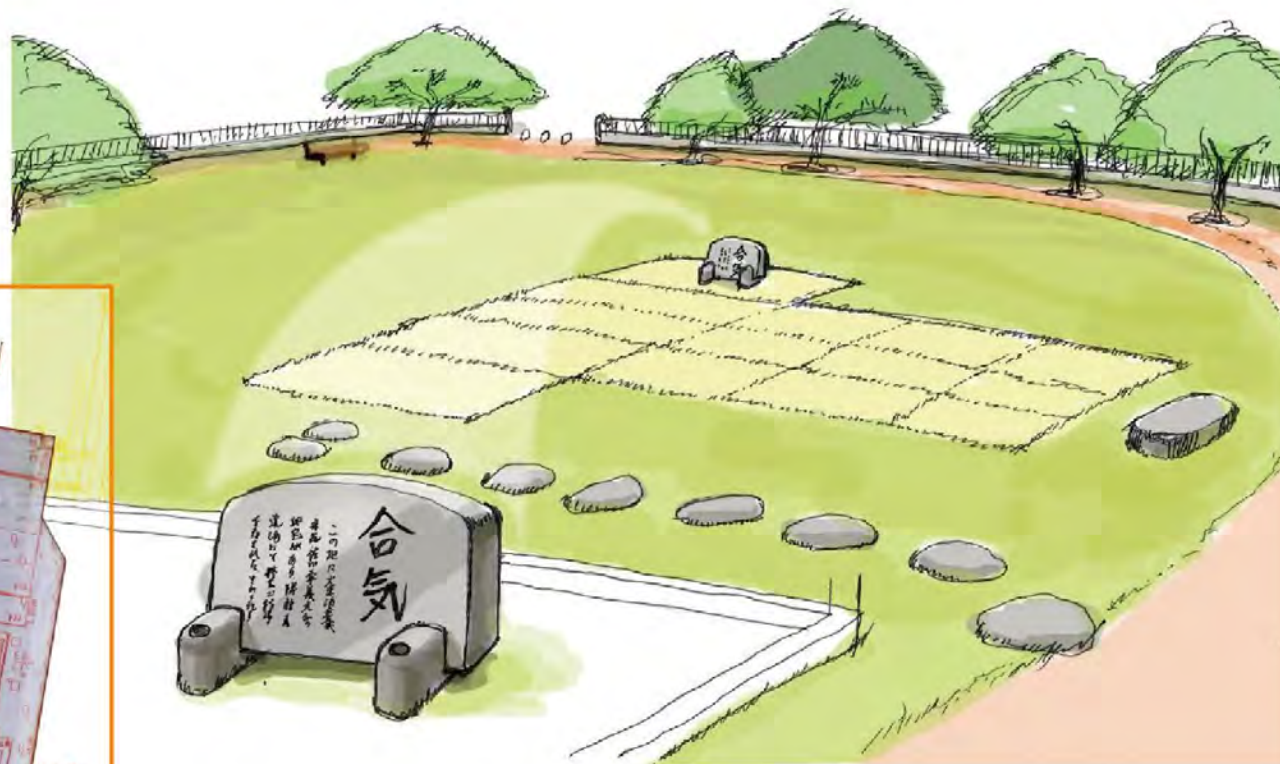
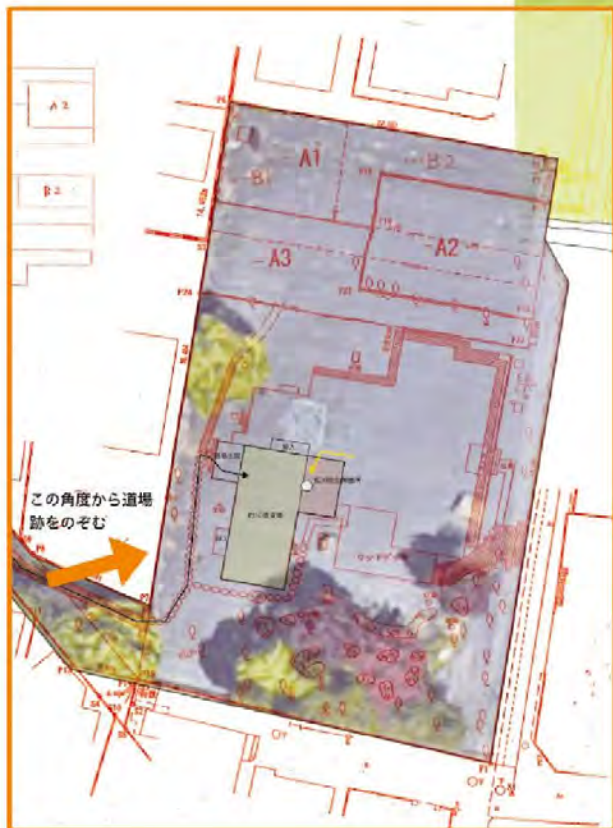
◆計画案について

- ・ 佐川先生の功績を残す。道場の佐川先生の椅子の位置を示す。
⇒四隅に石の設置、色を付ける。椅子の位置に彫刻、像の設置
- ・ 開園式、年に1度程度の門人による演武会の開催
- ・ 防災トイレの設置
- ・ 実のなる木、季節を感じる事が出来る樹木を植える。
- ・ 西側通路については、隣接する住宅に防犯面での配慮が必要。
- ・ 野鳥が多いので保護の意味でも巣箱を設置したい。
- ・ 公園東側に2か所の入口が必要なのか。人の出入りや道路への駐輪が気になる。
- ・ 駐輪場は設定しなくても公園内に駐輪スペースがあれば良い。

◆第2回検討会の振り返り（顕彰碑について）より

合気公園由来の碑
ご提案

鳥のさえずる憩いの公園



佐川幸義先生が皆の稽古を見ておられたお座所の位置に、お座りになられていた椅子をなんとなくイメージさせる石碑

道場の在った場所がなんとなくわかる植栽等の工夫

佐川道場門人 中山学生

整備計画案

～公園整備に向けての住民からの提案～

◆整備計画案について

◆整備計画案について

- ・公園コンセプトを踏まえる
- ・アンケート調査やワークショップでの意見を反映させる

⇒佐川先生の偉業を残す。自然に親しめる、シンプルな公園。

安心・安全への対策を行う。

既存のものをできるだけ活かす。

◆公園整備の方向性について

- ・公園整備費について⇒ふるさと納税の結果等を踏まえる。
- ・公園整備後の維持管理等への住民のかかわり方

※「整備計画案」を参考に最終的に公園レイアウト・施設の内容については、市が行う実施設計で決めていくこととなります。

公園コンセプト

「こちよく、しなやかさのある公園」

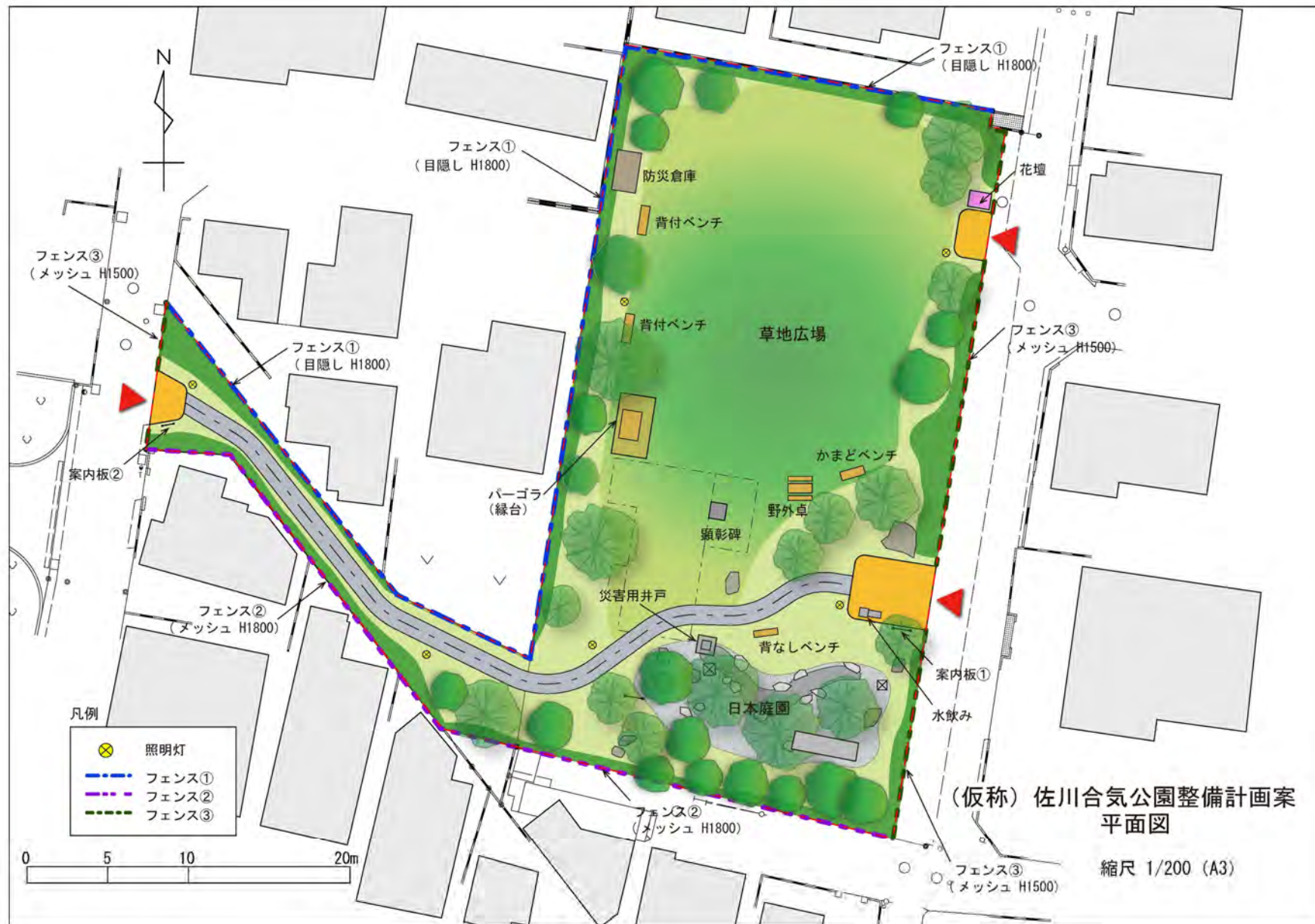
◇住民に親しまれ、誰もが気軽に訪れることができる

地域コミュニティの拠点とする。

◇合気の聖地として、佐川先生の思いを知ってもらう。

◇防犯・防災機能を持ち、安心・安全に利用できる。

◆ 整備計画案



整備施設イメージ-1

背付ベンチ



▲幅約1.8m × 50cm × 高さ40cm

背無しベンチ



▲幅約1.5m × 40cm × 高さ40cm

整備施設イメージ-2

野外卓



▲幅約1.5m × 1.5m × 高さ70cm/40cm

かまどベンチ



▲幅約1.5m × 40cm × 高さ40cm

整備施設イメージ-3

パーゴラ



▲幅約3.8m × 2.2m × 高さ2.7m

縁台



▲幅約1.8m × 1.1m × 高さ40cm

整備施設イメージ-4

案内板



▲幅約1.1m × 高さ1.4m



▲幅約58cm × 高さ92cm

水飲み



▲幅約80cm × 50cm × 高さ76cm

公園の実現に向けて
～皆で協力して進めましょう～

END